

# 編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

※受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
28-2	高等学校	地理歴史	日本史B	1～3
※発行者の 番号・略称	※教科書の 記号・番号	※教 科 書 名		
7実教	日 B311	高校日本史B 新訂版		

## 1. 編修の基本方針

○2条の目標を達成するため、次の通り編修した。

- ・幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養う観点から、日本史学習をより深めることができるよう特設ページ「ズームイン」を設けた。また、学習する時代の世界とのつながりを地理的に把握することができるようにするため、各編の冒頭に地図と写真で構成した編扉を掲載した（第1号）。
- ・個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養う観点から生徒が主体的に学習できるようにすべての節のサブタイトルを疑問文として生徒に投げかけたほか、「歴史を考えてみよう」という5つの特設ページを設定した（第2号）。
- ・男女の平等を重んずる態度を養う観点から、「歴史のまど」や本節などで各時代の女性を多く取り上げた（第3号）。
- ・生命を尊び、自然を大切にし、環境の保全に寄与する態度を養う観点から、日本の自然遺産などを取り上げた。また、産業の発達にともなう社会問題の発生とその克服、核兵器廃絶の課題とその取り組みなどを取り上げた（第4号）。
- ・伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛する態度を養う観点から、「日本の世界遺産」、「歴史を考えてみよう」、「日本の国際貢献・国際理解」などを取り上げた（第5号）。

## 2. 対照表

図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
前見返し	<ul style="list-style-type: none"> <li>・伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重する態度を養う観点から、日本全図を掲載して旧国名と都道府県名を対照させ、その変遷を概観できるようにした（第5号）。</li> <li>・同様の観点および自然を大切にし、環境の保全に寄与する態度を養う観点から「日本の世界遺産」を日本地図の中で概観できるようにした（第4・5号）。</li> </ul>	前見返し 1～2  前見返し裏 3
歴史と資料 追究 口分田からの収穫で生活できたのか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主及び自律の精神を養う観点から、主体的な学習および調査の方法を例示した（第2号）。</li> <li>・男女の平等を重んずる態度を養う観点から、男性と女性のイラストを採用した（第3号）。</li> <li>・伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛する観点から、千葉県市川市の須和田遺跡や東京都葛飾区の大嶋郷を取り上げ、地域の歴史を考察できるようにした（第5号）。</li> </ul>	p.6～11  p.6～11  p.6～11

第1編第1章	<ul style="list-style-type: none"> <li>幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養う観点から、編の冒頭に地図と写真を配し仏教の伝播を概観させた(第1号)。</li> <li>自主及び自律の精神を養う観点から、生徒が興味関心をもって主体的に日本史学習ができるよう、各節冒頭に疑問文のタイトルと具体的な歴史事象「歴史のまど」を配置し、図版と併せて考察できるようにした(第2号)。</li> <li>生命を尊び、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養う観点から、気候の寒冷化にともなう食料資源の枯渇について取り上げた(第4号)。</li> <li>伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重する態度を養う観点から、原始の文化を写真で取り上げた(第5号)。</li> </ul>	p. 5 p. 12, 14, 16, 18, 20, 22, 24 p. 15 p. 26～27
第2章	<ul style="list-style-type: none"> <li>自主及び自律の精神を養う観点から、生徒が興味関心をもって主体的に日本史学習ができるよう、各節冒頭に疑問文のタイトルと具体的な歴史事象「歴史のまど」を配置し、図版と併せて考察できるようにした(第2号)。</li> <li>幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養う観点から、天皇号の成立を取り上げた。(第1号)。</li> <li>自主及び自律の精神を養う観点から、生徒が興味関心をもって主体的に日本史学習ができるよう「歴史を考えてみよう」と問いかけ、様々な史料をもとに生徒が考察できるようにした(第2号)。</li> <li>伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重する態度を養う観点から、古代の文化を写真で取り上げた(第5号)。</li> </ul>	p. 28, 30, 32, 34, 36, 38, 40, 42, 44, 46 p. 50 p. 30～31 p. 48～49
第2編第3章	<ul style="list-style-type: none"> <li>幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養う観点から、編の冒頭に地図と写真を配し15世紀の海域アジアの交易を概観させた(第1号)。</li> <li>自主及び自律の精神を養う観点から、生徒が興味関心をもって主体的に日本史学習ができるよう、各節冒頭に疑問文のタイトルと具体的な歴史事象「歴史のまど」を配置し、図版と併せて考察できるようにした(第2号)。</li> <li>自主及び自律の精神を養う観点から、生徒が興味関心をもって主体的に日本史学習ができるよう「歴史を考えてみよう」と問いかけ、様々な史料をもとに生徒が考察できるようにした(第2号)。</li> <li>男女の平等を重んずる態度を養う観点から、「歴史のまど」で女性を取り上げた(第3号)。</li> <li>生命を尊び、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養う観点から、寛喜の飢饉とその影響について取り上げた(第4号)。</li> <li>伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重する態度を養う観点から、院政期の文化・鎌倉文化を写真で取り上げた(第5号)。</li> </ul>	p. 51 p. 52, 54, 56, 58, 60, 64, 66, 68, 70, 72, 74 p. 62～63 p. 60 p. 64 p. 76～77
第4章	<ul style="list-style-type: none"> <li>自主及び自律の精神を養う観点から、生徒が興味関心をもって主体的に日本史学習ができるよう、各節冒頭に疑問文のタイトルと具体的な歴史事象「歴史のまど」を配置し、図版と併せて考察できるようにした(第2号)。</li> <li>生命を尊び、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養う観点から、室町時代における寒冷化と農業技術の発達の関係について取り上げた(第4号)。</li> <li>伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛する観点から、広島県福山市の草戸千軒町遺跡や和歌山県有田川町の杉野原の御田舞を取り上げ、地域の歴史を考察できるようにした(第5号)。</li> <li>伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重する態度を養う観点から、室町時代の文化を写真で取り上げた(第5号)。</li> </ul>	p. 78, 80, 82, 84, 86, 88, 90, 92, 94 p. 88 p. 86, 88 p. 96～97
歴史の解釈 絵巻物『一遍上人絵伝』を読む	<ul style="list-style-type: none"> <li>男女の平等を重んずる態度を養う観点から、男性と女性のイラストを採用した(第3号)。</li> <li>伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛する観点から、伴野の市、福岡の市を取り上げ、地域の歴史を考察できるようにした(第5号)。</li> </ul>	p. 98～100 p. 98～100
第3編第5章	<ul style="list-style-type: none"> <li>幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養う観点から、編の冒頭に地図と写真を配し近世の東アジアの交易・情報収集ルートを概観させた(第1号)。</li> </ul>	p. 101

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主及び自律の精神を養う観点から、生徒が興味関心をもって主体的に日本史学習ができるよう、各節冒頭に疑問文のタイトルと具体的な歴史事象「歴史のまど」を配置し、図版と併せて考察できるようにした(第2号)。</li> <li>・自主及び自律の精神を養う観点から、生徒が興味関心をもって主体的に日本史学習ができるよう「歴史を考えてみよう」と問いかけ、同時に男女の平等を重んずる態度を養う観点から、様々な史料をもとに生徒が考察できるようにした(第2・3号)。</li> <li>・伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重する態度を養う観点から、桃山文化・寛永期の文化を写真で取り上げた(第5号)。</li> </ul>	<p>p. 102, 104, 106, 108, 110, 112, 114, 116, 118</p> <p>p. 120～121</p> <p>p. 122～123</p>
第6章	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主及び自律の精神を養う観点から、生徒が興味関心をもって主体的に日本史学習ができるよう、各節冒頭に疑問文のタイトルと具体的な歴史事象「歴史のまど」を配置し、図版と併せて考察できるようにした(第2号)。</li> <li>・幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養う観点から、北海道と沖縄の歴史を取り上げた(第1号)。</li> <li>・男女の平等を重んずる態度を養う観点から、「歴史のまど」で女性を取り上げた(第3号)。</li> <li>・生命を尊び、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養う観点から、天明の飢饉や天保の飢饉とその影響について取り上げた(第4号)。</li> <li>・伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重する態度を養う観点から、元禄文化・化政文化を写真で取り上げた(第5号)。</li> </ul>	<p>p. 124, 126, 128, 130, 132, 134, 136, 138, 140, 142</p> <p>p. 148</p> <p>p. 142</p> <p>p. 134, 140</p> <p>p. 144～145</p>
歴史の説明 「鎖国」を考える	<ul style="list-style-type: none"> <li>・男女の平等を重んずる態度を養う観点から、男性と女性のイラストを採用した(第3号)。</li> <li>・伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重する態度を養う観点から、江戸時代の対外関係を概観した(第5号)。</li> </ul>	<p>p. 146～147</p> <p>p. 146～147</p>
第4編第7章	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養う観点から、編の冒頭に地図と写真を配し第1次世界大戦後のアジアの民族解放を概観させた(第1号)。</li> <li>・自主及び自律の精神を養う観点から、生徒が興味関心をもって主体的に日本史学習ができるよう、各節冒頭に疑問文のタイトルと具体的な歴史事象「歴史のまど」を配置し、図版と併せて考察できるようにした(第2号)。</li> <li>・伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重する態度を養う観点から、明治期の文化を写真で取り上げた(第5号)。</li> </ul>	<p>p. 149</p> <p>p. 150, 152, 154, 156, 158, 160, 162, 164, 166, 168</p> <p>p. 170～171</p>
第8章	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主及び自律の精神を養う観点から、生徒が興味関心をもって主体的に日本史学習ができるよう、各節冒頭に疑問文のタイトルと具体的な歴史事象「歴史のまど」を配置し、図版と併せて考察できるようにした(第2号)。</li> <li>・自主及び自律の精神を養う観点から、生徒が興味関心をもって主体的に日本史学習ができるよう「歴史を考えてみよう」と問いかけ、同時に他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養う観点から、様々な史料をもとに生徒が考察できるようにした(第2・5号)。</li> <li>・生命を尊び、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養う観点から、産業の発達とそれにとともなう社会問題の発生を取り上げた(第4号)。</li> <li>・伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重する態度を養う観点から、大正期の文化を写真で取り上げた(第5号)。</li> </ul>	<p>p. 172, 174, 176, 178, 180, 182, 184, 186, 188, 190, 194, 196, 198, 200</p> <p>p. 192～193</p> <p>p. 202～203</p> <p>p. 182～183</p> <p>p. 192～193</p>
第9章	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主及び自律の精神を養う観点から、生徒が興味関心をもって主体的に日本史学習ができるよう、各節冒頭に疑問文のタイトルと具体的な歴史事象「歴史のまど」を配置し、図版と併せて考察できるようにした(第2号)。</li> <li>・幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養う観点から、原爆投下を取り上げた(第1号)。</li> <li>・伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重する態度を養う観点から、戦時下の生活・文化を写真で取り上げた(第5号)。</li> </ul>	<p>p. 204, 206, 208, 210, 212, 214, 216</p> <p>p. 220</p> <p>p. 218～219</p>

第5編10章	<ul style="list-style-type: none"> <li>幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養う観点から、編の冒頭に地図と写真を配しアジア諸国の独立を概観させた（第1号）。</li> <li>自主及び自律の精神を養う観点から、生徒が興味関心をもって主体的に日本史学習ができるよう、各節冒頭に疑問文のタイトルと具体的な歴史事象「歴史のまど」を配置し、図版と併せて考察できるようにした（第2号）。</li> <li>自主及び自律の精神を養う観点から、生徒が興味関心をもって主体的に日本史学習ができるよう「歴史を考えてみよう」と問いかけ、同時に幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養う観点から、様々な史料をもとに生徒が考察できるようにした（第1・2号）。</li> <li>生命を尊び、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養う観点から、高度経済成長期の公害問題を取り上げ、その対策としての公害対策基本法の制定や環境庁の設置などを取り上げた（第4号）。</li> <li>伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重する態度を養う観点から、戦後の文化を取り上げた（第5号）。</li> </ul>	<p>p. 221</p> <p>p. 222, 224, 226, 228, 230, 232, 234, 236, 240</p> <p>p. 238～239</p> <p>p. 235</p> <p>p. 240～241</p>
第11章	<ul style="list-style-type: none"> <li>自主及び自律の精神を養う観点から、生徒が興味関心をもって主体的に日本史学習ができるよう、各節冒頭に疑問文のタイトルと具体的な歴史事象「歴史のまど」を配置し、図版と併せて考察できるようにした（第2号）。</li> <li>幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養う観点から、戦後補償などを取り上げた（第1号）。</li> <li>生命を尊び、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養う観点から、核兵器廃絶の課題とその取り組みなどを取り上げた（第4号）。</li> <li>伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重する態度を養う観点から、現代の文化を写真で取り上げた（第5号）。</li> </ul>	<p>p. 242, 244, 246, 248, 250, 252</p> <p>p. 255</p> <p>p. 252</p> <p>p. 254</p>
歴史の論述 もう一つの戦争	<ul style="list-style-type: none"> <li>自主及び自律の精神を養う観点から、主体的な学習および調査の方法を例示した（第2号）。</li> <li>男女の平等を重んずる態度を養う観点から、男性と女性のイラストを採用した（第3号）。</li> <li>他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養う観点から、登戸研究所とそれに関する取り組みについて取り上げた（第4号）。</li> </ul>	<p>p. 256～259</p> <p>p. 256～259</p> <p>p. 256～259</p>
政党変遷図	<ul style="list-style-type: none"> <li>伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛する観点から、政党変遷図を掲載した（第5号）。</li> </ul>	p. 260～261
後見返し	<ul style="list-style-type: none"> <li>伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重する態度を養う観点から、日本の国際貢献と日本の戦争加害を写真と図で取り上げた（第5号）。</li> </ul>	<p>後見返し 5～6 後見返し裏 4</p>

### 3. 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

- 学校教育法第五十一条三項（社会について、広く深い理解と健全な批判力を養い、社会の発展に寄与する態度を養うこと。）に即して、本文記述や特集など教科書全体を通じて、国際社会に生きる高校生が日本の歴史を世界の歴史と関連付けながら理解し、現代社会が抱える課題についても考察することができるよう配慮した。

# 編 修 趣 意 書

(学習指導要領との対照表, 配当授業時数表)

※受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
28-2	高等学校	地理歴史	日本史 B	1～3
※発行者の 番号・略称	※教科書の 記号・番号	※教 科 書 名		
7 実教	日 B311	高校日本史B 新訂版		

## 1. 編修上特に意を用いた点や特色

我が国の歴史の展開を、地理的な条件や世界の歴史と関連づけて、生徒が興味・関心を持ちながら学習できるように、以下の点について配慮した。

- 1) 日本の歴史の大きな枠組みと展開を理解し、興味・関心をもって楽しく日本史を学べるよう、全編にわたって平易な文章表現でわかりやすく記述した。
- 2) 地図や写真など図版を豊富に掲載することにより、歴史をイメージ豊かに学習できるようにした。また、各節のサブタイトルは疑問文とし、生徒自身が興味・関心をもって自ら考えるきっかけとした。
- 3) 各編の冒頭に地図と写真を配置し、その章で学習する時代の外交関係や世界情勢を掲載し、日本と世界の関係を視覚的に概観できるようにした。
- 4) 各節の冒頭に「歴史のまど」という具体的なエピソードとそれに関連する図版を配置し、その節の学習内容にスムーズに移行することができるようにした。
- 5) 多様な視点から日本史学習を深め、生徒の興味・関心を高められるよう、新しい研究成果を盛り込んだ「ズームイン」を随所に設けた。
- 6) 本文を理解するうえで重要な概念や用語については、側注で丁寧に解説した。
- 7) 歴史事項を暗記するのではなく、どのように歴史が展開したのかを生徒自らが考え、自らの歴史認識形成をめざして「歴史を考えてみよう」という特設ページを随所に設けた。
- 8) 生徒自らが課題を設定し、その解決に向けて探求を重ね、その成果を表現するために必要な思考・判断・表現力を養うため、須和田遺跡（千葉県市川市）や大嶋郷（東京都葛飾区）、『一遍上人絵伝』、鎖国などを事例とした探求活動のページを設定した。
- 9) 各時代の美術品や建築などの文化財を取り上げた写真ページを設け、政治史や経済史以外の観点からも日本史学習を深めることができるように配慮した。

## 2. 対照表

図書の構成・内容	学習指導要領の内容	該当箇所	配当 時数
第1編 原始・古代 歴史と資料 追究 口分田からの収穫で生活できたのか 第1章 文化と国家の形成 第2章 古代国家の確立	(1) 原始・古代の日本と東アジア ア 歴史と資料 イ 日本文化の黎明と古代国家の形成	p. 6～50	19
第2編 中世 第3章 中世社会の成立 第4章 中世社会の展開 歴史の解釈 絵巻物『一遍上人絵伝』を読む	(2) 中世の日本と東アジア イ 中世国家の形成 ウ 中世社会の展開 ア 歴史の解釈	p. 52～100	22
第3編 近世 第5章 統一政権の成立 第6章 幕藩体制の展開 歴史の説明 「鎖国」を考える	(3) 近世の日本と世界 イ 近世国家の形成 ウ 産業経済の発展と幕藩体制の変容 ア 歴史の説明	p. 102～148	21
第4編 近代 第7章 大日本帝国の形成 第8章 大日本帝国の展開	(4) 近代日本の形成と世界 ア 明治維新と立憲体制の成立 イ 国際関係の推移と立憲国家の展開 ウ 近代産業の発展と近代文化	p. 150～185	31
第9章 15年戦争と日本・アジア	(5) 両世界大戦期の世界と日本 ア 政党政治の発展と大衆社会の形成 イ 第一次世界大戦と日本の経済・社会 ウ 第二次世界大戦と日本	p. 186～220	
第5編 現代 第10章 戦後改革と高度経済成長 第11章 現代の世界と日本 歴史の論述 もう一つの戦争	(6) 現代の日本と世界 ア 現代日本の政治と国際社会 イ 経済の発展と国民生活の変化 ウ 歴史の論述	p. 222～261	17
		計	110